

INサポ News

industry, innovative, inspire, inform support news

令和元年度いわて商談会

いわて産業振興センターでは、鋳造、樹脂、プレス等の県内受発注企業及び県外発注企業等を対象とした商談会を開催いたします。今年度は北海道の企業様にも参加を呼び掛けておりますので、販路拡大をお考えの企業様はぜひご検討ください。

- 日時 令和元年11月7日(木) 12:55～19:40 (12:00受付開始)
- 会場 ホテルシティプラザ北上 (北上市川岸1-14-1) TEL0197-64-0001
- 参加予定企業数 発注企業 100社、受注企業 200社 (昨年度実績 発注企業 99社、受注企業 164社)
- 参加対象 岩手県・北海道内外の受発注企業及び県外発注企業
(鋳造、樹脂、プレス、鉄骨・製缶、板金、表面処理、機械加工、設計、組立等)
- 参加料 商談会(発注企業 無料、受注企業 賛助会員 3,000円/1名、非賛助会員 6,000円/1名、岩手県・北海道外企業 8,000円/1名)
懇親会(発注企業 無料、受注企業 5,000円/1名)
- 申込締切日 9月17日(火) ※定員に達した場合にはお断りする場合がありますので、お早めにお申し込みください
- 申込方法 HPから申込書をダウンロードし、いわて産業振興センターへメール送信し、同時に参加料をお振込みください。
- 問い合わせ先 いわて産業支援センター ものづくり振興部 (TEL019-631-3822)
- 詳細 [URL]<http://www.joho-iwate.or.jp/torihiki/R1iwate.html>



◆業務改善助成金◆

岩手労働局では、中小企業が設備投資等により生産性の向上を図り、事業場内で最も低い労働者の賃金を30円以上引き上げた場合に、設備投資等に要した費用の一部を助成する制度の受付を行っております。

作業効率改善のための設備投資と最低賃金改善を同時にお考えになっている事業所様への支援策です。

- 対象事業所 労働者30人以下の事業場で、事業場内で最も低い賃金額と岩手県最低賃金(762円、10月4日から790円)の差が、30円以内の事業場

- 助成上限額 引き上げる労働者数により、50～100万円

- 相談窓口 岩手労働局 雇用環境・均等室

- [URL] <https://jsite.mhlw.go.jp/iwate-roudoukyoku/content/contents/000492684.pdf>

コース	引き上げる労働者数	助成上限額	助成対象事業場	助成率
30円コース (800円未満)	1～3人	50万円	事業場内最低賃金800円未満の事業場かつ 事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 及び 事業場規模30人以下の事業場	4/5 生産性要件を満たした場合は 9/10
	4～6人	70万円		
	7人以上	100万円		
30円コース	1～3人	50万円	事業場内最低賃金と地域別最低賃金の差額が30円以内 及び 事業場規模30人以下の事業場	3/4 生産性要件を満たした場合は 4/5
	4～6人	70万円		
	7人以上	100万円		

令和元年度求人情報発信支援費補助

「三次募集中」

岩手県では、中小企業等が県内求人に際し、大手就職情報サイトを初めて利用する場合に要する経費の一部を補助します。申込期限は10月31日(木)までですが、予算に限りがありますのでお早めにお問い合わせください。

[URL] <https://www.pref.iwate.jp/sangyoukoyou/koyouroudou/koyou/1020722.html>

J-GoodTech(ジェグテック)の 利用登録について

中小企業基盤整備機構では、ウェブマッチングサイト「J-GoodTech」を運営しております。

ご登録いただくと製品開発や新規取引のために数多くの企業への情報発信、最適なビジネスパートナー探しが出来ます。HP内には事例なども掲載されておりますのでぜひご覧ください。

[URL] <https://jgoodtech.jp/pub/ja/>

[URL] http://www.smrj.go.jp/doc/regional_hq/kanto/20190409_jgoodtech_jrei1_all.pdf (事例集)

J-GoodTech

ジェグテックの特徴

無料でご利用いただけます。

貴社ページ(※)にて、技術、製品等を情報発信できます。※初回英訳無料

国内外のジェグテック登録企業間にて、発注・ニーズ情報の受発信を行います。

ビジネスマッチングの実現に向け、中小機構専門家がサポート!



大企業 約400社
中小企業 約14,000社
海外企業 約7,000社

ウェブ
マッチング 商談会

貴社
(登録中小企業)

各種サポート
支援機関・中小機構

経費		補助額
項目	内容	
1 基本経費	大手就活情報サイトへの掲載料金 (就職関連イベントの参加経費(交通費・宿泊費等を除く。)及び新聞等への広告掲載経費を含む)	
2 追加経費	1に加えて、次の(1)、(2)の事業を行う場合 (上の1とは別の事業者を支払った経費も対象とする。) (1)ホームページ作成経費 (求人情報発信を主目的としたものを対象とし、企業案内等を含むホームページ本体の作成経費、プロバイダ料、保守管理費用等の求人情報発信に直接関係しない経費は対象外とする。) (2)パンフレット作成経費 (求人情報発信を主目的としたものに限る。)	当該経費の2分の1に相当する額以内の額。 ただし、1件あたり40万円以下とする。

平成30年度補正ものづくり・商業・サービス生産性向上促進補助金

「二次公募受付中」

ものづくり補助金の二次公募の受付が開始されております。

生産性向上に資する革新的なサービス開発・試作品開発・生産プロセスの改善に必要な設備投資等を支援するものです。

今回からミラサポ内の電子申請システムでの受付に変更されております。9月20日(金)が申込期限となっておりますので、詳細は岩手県中小企業団体中央会のHPをご確認ください。

[URL] <https://www.ginga.or.jp/info/5123>

岩手大学
共同研究員

研究員通信

産学連携のもっとも典型的なものが、企業の皆様と大学との「共同研究」です。ただ、「共同研究」で本当に思ったおりの成果が出るのか、費用対効果はどうかなどの不安もあるのが現実と思います。

そこで、今回は「共同研究」を行う際に活用し得る市の補助金(未来の活力産業育成事業のうち「共同開発研究事業」)をご紹介します。

製造業を主たる事業として営む市内中小企業者等が、岩手大学をはじめ、その他の大学・研究機関または他の企業と共同で製品開発研究等を行う場合には、市の補助金を受けられる可能性があります。補助金額は補助対象経費の2分の1以内の額で25万円までですが、要件や予算上限がありますので事前にお問い合わせください。

【お問い合わせ先】

岩手大学地域連携・創生センター(奥州市派遣) 上條

TEL: 019-621-6682 FAX: 019-621-6892

※補助金の詳細について 奥州市企業振興課工業振興係 千田

TEL:0197-24-2111(内線1532)

国際リニアコライダーを東北に!!

発行元:奥州市商工観光部企業振興課企業支援室

〒023-8501

岩手県奥州市水沢大手町一丁目1番地

電話: 0197(24)2111

◇ 企業支援室 (内線1532、1533)

◇ 工業振興係 (内線1532、1534)

◇ 人材育成・労政係 (内線1535)

◇ 産業支援コーディネーター
(内線1536)

FAX: 0197(24)1992

E-mail: kigyoushin@city.oshu.iwate.jp

[URL] <https://www.city.oshu.iwate.jp/life/2/18/>

